

【保養所の受動喫煙防止のお願い～心身の健康のために～】

保養所は加入者のレクリエーション、リフレッシュによる心身の健康維持を目的とした施設であることから、当健保は2011年からホームページに「白浜クラブの皆様へく喫煙自粛のお願い」を掲載し、保養所内に喫煙の害に関するポスターを掲示するなど、ご利用者の皆様に理解と協力をお願いするとともに、順次、保養所内の禁煙化を進めてきました。12年7月1日からは、1階ロビーに設置した吸煙機の周りとカラオケルームの1室を除いて全館禁煙とし、全客室の灰皿も撤去しました。

たばこの煙は最悪の発がん物質といわれており、呼吸器系、循環器系、消化器系、中枢神経・感覚器系などへ害を及ぼし、流産・早産などの危険性を高め、免疫機能低下、皮膚のしわ増加、老化促進など全身に影響があるとされています。また、喫煙者が吸い込む主流煙に比べて、たばこの先から立ち上る副流煙と、喫煙者が吐き出す呼出煙による周辺の人々の受動喫煙の方が有害であることはご存じのとおりです。

保養所利用者には子ども、妊娠中の女性、高齢の方々を含むご家族連れも多く、この施設がみなさまの健康を守り、維持し、増進することを設立の主旨としていることをご理解いただき、今後も禁煙施策に、ご協力いただきたく、お願いいたします。

大阪読売健康保険組合